

整理番号	HT28151	分野	医歯薬学・化学	(キーワード)漢方薬、生薬
------	---------	----	---------	---------------

富山大学

漢方薬の秘められた謎を追え！～体験型実習を通して学ぶ漢方薬の有効性～

先生(代表者)	加藤 敦(かとう あつし) 附属病院薬剤部・准教授			
自己紹介	私は子供の頃から「学研まんがひみつシリーズ」が大好きで、天気・宇宙・からだ・昆虫などなど世の中のありとあらゆる物に「ひみつ」が隠されているのだと知り、心ときめいていました。今回の実習では漢方薬に隠された「ひみつ」を特別に教えちゃいます！皆さんも本プログラムを通して、色々な「ひらめき☆ときめき」を、ぎゅっと濃縮して持ち帰ってください。			
開催日時・ 主な募集対象	平成28年7月24日(日)	(対象)	中学生 高校生	(人数) 20名
集合場所・時間	富山大学杉谷キャンパス 附属病院 正面玄関前		(集合時間)	9:30
開催会場	富山大学杉谷キャンパス 医薬研究棟7F ゼミ室8 住所: 〒930-194 富山県富山市杉谷 2630 アクセスマップ: http://www.u-toyama.ac.jp/access/sugitani/index.html			
内 容				
<p>漢方薬は、1つ1つの生薬や成分が合わさって効果を示すお薬です。皆さん、オーケストラを想像してみてください。主旋律を弾くバイオリンだけではあの様な重厚な音色を作り出すことはできません。漢方薬は実に様々な生薬が自分の個性を活かしつつ役割を果たしています。何千年も前に書かれた中国の医学書を読むと実は漢方薬における各生薬の役割がちゃんと記載されています。さらに面白いことに個々の生薬は、組み合わせを変えることにより、全く異なる病気や症状に使えるようになります。漢方薬を見て・かいで・味わいながら、こうした先人達の経験や知恵を紐解いていきましょう。次に漢方薬がなぜ効くのか？その謎に迫っていきましょう。特殊な発色液を使って生薬に隠された成分を浮かび上がらせたり、取り出したする方法を体験しながら学習しましょう。更に桑の葉から取り出した成分を用いて、消化酵素の働きが抑えられる様子を実際に目で見て、漢方薬がなぜ効くのかその「ひみつ」を解き明かしましょう。</p>				
				
スケジュール				持 ち 物
9:30～10:00 受付(杉谷キャンパス 医薬研究棟 7F)				筆記用具 ・動きやすい服装 ・昼食はこちらで用意します。 (アレルギーのある方はご自分で昼食の用意をお願いい
10:00～10:30 開講式(あいさつ、日程説明、自己紹介、科研費の説明)				
10:30～11:00 講義①:「漢方の考え方・診断と治療を学んでみよう」				
11:00～12:00 実習①:「生薬の観察と漢方薬の飲み比べ」				
12:00～12:45 昼食休憩(薬膳弁当)				

12:45～13:15 附属病院薬剤部の漢方調剤室見学 (実際に漢方調剤を行っている現場をツアーでまわります)	たします。)
13:15～13:30 講義②:「生薬から発見された医薬品」	特記事項 ・保護者の方も一緒に実習に参加できます。 ・生薬を触ったり、煎じ液を試飲したりします。また、薬膳弁当の原材料に、アレルギーを引き起こす食品が含まれる場合があります。受講者には事前にアレルギー調査用紙をお送りしますので、必ず返送してください。
13:30～14:30 実習②:「生薬に含まれる活性成分を単離してみよう」	
14:30～15:00 クッキータイム(桑の葉茶で、クッキーの甘さが消える?)	
15:00～16:00 実習③:「酵素を使って生薬成分の効き目を評価してみよう」	
16:00～16:40 学習のまとめ&グループ別発表、アンケート記入	
16:40～17:00 修了式(ときめき☆未来博士号授与、あいさつ)	
17:00 終了・解散	

《お問合せ・お申込先》

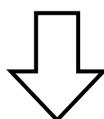
所属・氏名 :	病院事務部病院総務課 病院総務チーム 安土 美恵(あづち みえ)
住所 :	〒930-0194 富山県富山市杉谷 2630
TEL 番号 :	076-434-7019
FAX 番号 :	076-434-1463
E-mail :	hosoum@adm.u-toyama.ac.jp
申込締切日 :	平成28年7月10日(日)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月15日(金)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
加藤 敦	H23-H25	基盤研究(C)	23590127	ゴーシェ病治療薬開発を指向したイミノ糖型シャペロンのデザイン合成研究
加藤 敦	H26-H28	基盤研究(C)	26460143	変異酵素の構造安定化剤として機能するイミノ糖型シャペロンの設計と合成



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。